

ノリ養殖情報(第20報)

令和4年2月25日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今回の調査は20回目です。
調査回数は23回の予定です。

1. 調査結果

調査日: 2月21日(月) 天候:曇り(時化) 気温: 1.1°C(5:00 時点)

(今回(2/21)の水温等の測定時間帯 5:20~8:10) ※前回と調査時間帯が異なります。

(前回(2/14)の水温等の測定時間帯 12:45~15:30)

調査点		水温 °C		比重 σ15	栄養塩:無機態窒素 μg-at/L		クロコフィルa (mg/m ³)	病害 検鏡結果	
		今回	前回 2月14日	今回	今回	前回 2月14日	今回	アカ	ツボ
1. 長崎鼻	支柱	6.5	9.7	21.9	7.2	2.8	10.4	+++	+
2. 神代	支柱	7.1	10.4	22.3	5.9	7.8	12.0	++	+++
3. 土黒	支柱	6.9	11.1	21.1	24.4	7.3	25.4	/	/
4. 多比良	支柱	6.3	12.2	22.6	8.8	14.9	14.3	++	++
5. 大野浜	支柱	7.2	11.5	22.5	12.4	11.6	7.6	+++	+
6. 三会	支柱	7.2	12.4	22.7	13.4	23.4	11.7	+	なし

※栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

※アカ、ツボ: なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症(流出前)「+++」

● 主な植物プランクトン (単位:細胞/ml)

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻	大型珪藻
	スケルトナマ属	コンノディスカス
1. 長崎鼻	61	1
4. 多比良	0	1
5. 大野浜	0	0

● 調査結果概要

- ・水温は6.3°C~7.2°C。海水比重(σ15)は21.1~22.7でした。
- ・漁場に設置している温度計の2月14日から2月21日迄の測定結果は、平均温度は7.3~8.1°Cで、昨年より1.6~2.0°C低く推移しました。
- ・栄養塩は、5.9~24.4 μg-at/Lで、6地点中5地点でノリ養殖における期待値7.0 μg-at/Lを上回りました。
- ・ツボ状菌は、神代で重症、多比良で肉眼レベル、長崎鼻・大野浜で顕微鏡レベルが確認されました。
- ・あかぐされ病は、長崎鼻・大野浜で重症、神代・多比良で肉眼レベル、三会で顕微鏡レベルが確認されました。
- ・植物プランクトンはスケルトナマ属(最大61細胞/mL)が優占していました。

2. 赤潮発生状況

- 赤潮は確認されませんでした(2月22日時点)

3. 他県の情報

- 福岡県:壺状菌病が19点中16点(重度6点、中度5点、軽度5点)、色落ちが19点中12点(中度2点、軽度10点)で確認されました(2月21日)。
- 佐賀県:あかぐされ病が12点中11点(流出直前4点、肉眼視レベル1点、顕微鏡レベル6点)、壺状菌病が12点中6点(流出直前1点、肉眼視レベル1点、顕微鏡レベル4点)、色落ちが13点中8点(レベル2~4)で確認されました(2月22日)。
- 熊本県:あかぐされ病が8点中7点(重度1点、中度4点、軽度2点)で確認されました。沖合いベタ漁場や一部の支柱漁場で色調低下(色落ち)が見られました。(2月17日)

4. 本県の情報

- 浮き流しと支柱で摘採が行われています。
- 葉長は32~137mmの範囲で、平均は57~88mmでした。
- 色調は、1漁場でやや低下していました。
- ノリ網の検鏡結果
 - ・あかぐされ病が全漁場、ツボ状菌が4漁場で確認されました。
 - ・付着物は珪藻(リクモフォラ、タビュラリア)が確認されました。